

報道関係者各位
プレスリリース

ひとり親・再婚家庭、里親家庭、LGBT 家族など
交流会イベント「家族の形のダイバーシティ」

「定形外かぞく」（任意団体、代表：大塚玲子 <http://teikeigai-kazoku.jimdo.com/>）は、2014年11月1日（土）、ひとり親・再婚家庭、里親家庭、LGBT 家族など、いわゆる「ふつうの家族」とは違った形の家族やチームのための交流会イベント「家族の形のダイバーシティ」を開催します。

第一回目の今回は、さまざまな形の家族が交流しながら、共通の課題や対策を探る場とします。具体的には、定形外かぞくの子どもの立場の人の話を聞き、今後社会に対してどのような働きかけをしていくべきか考えます。

◆「定形外かぞく」の活動目的◆

「定形外かぞく」は、「世の中に、いろんな形の家族をアリにする（認められるようにする）」ことをめざして活動を行います。

家族には、いろんな形があります。現在、ひとり親世帯は全国に約145万世帯（平成23年度「全国母子世帯等調査」より）ありますし、再婚家庭も増えています。ほかにも里親・養親家庭や、同性カップルの世帯、さらに同性カップルで子育てをする世帯などなど、多様な形のチームが存在しています。

しかし、世間では一般に「家族」＝「お父さん、お母さん、血のつながった子ども」というイメージばかりが強く、それ以外の形は無視されがちです。そのため、当事者たちは「ふつうの家族」を装ってふるまわざるを得ず、負担を感じるケースが少なくありません。

「定形外かぞく」は、当事者、とくに子どもが、堂々と生きられる社会にするため、活動します。

◆交流会イベント「家族の形のダイバーシティ」について◆

【日時・会場】2014年11月1日（土）開場 15:30 開始 16:00

サイボウズ株式会社 セミナールーム（東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 12F）

http://cybozu.co.jp/company/info/map_tokyo.html JR 水道橋駅西口より徒歩 5 分

【内容】

Part1（前半）／定形外かぞくの子どもの立場当事者のトークセッション

- ・石塚幸子さん（AID＝非配偶者間人工授精で生まれた子どもの立場）
- ・さくらさん（レズビアンマザーの元に育った子どもの立場）
- ・光本歩さん（離婚・再婚家庭で育った子どもの立場）

Part2（後半）／参加者（当事者）の交流会（ワールドカフェ形式）

【対象者】「ふつう」とは違った形の家族（ひとり親・再婚家庭、里親・養親家庭、LGBT 家族、等々）に属する当事者、及び、「定形外かぞく」の考えに共感するすべての人

【参加費／申し込み】500 円 /こくちーず → <https://ssl.kokucheese.com/event/entry/220232/>

【本件に関するお問い合わせ先】担当者：大塚玲子 ohj@nifty.com 090-3514-1664